

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

ネットワークという世界を支える動脈をより太く、より速く、より細部まで張り巡らせることで、世界に新たな鼓動を伝え、持続可能な世界の実現に貢献する

売上高
800億円以上

営業利益
150億円以上

EBITDAマージン
30%台

マンション提供戸数
95万戸超

② 中長期の経営戦略

1. 基盤事業の成長

保有ネットワークの最適・最新化、サービスラインアップ拡充。OTT企業からのインフラ需要取り込み。マンションインターネットの賃貸市場成長加速

2. 新成長ポートフォリオの取込

マンション居住者向けD2Cサービスプラットフォーム構築。SOHO・法人企業向け事業拡大。M&A・資本提携による成長領域の取り込み

3. 脱炭素と働き方改革

再生エネルギー活用した電力供給事業、テレワーク関連サービス提供。ゼロトラスト導入によるセキュリティ強化。ワークスタイル変革推進

③ 対処すべき課題

① ネットワークサービス需要への対応

- ・ 変化する顧客ビジネスの課題解決への継続的対応
- ・ 5G、IoT時代のインフラ重要性の更なる向上への対応

② 事業領域拡大と多角化

- ・ 法人・個人向けサービスの領域超越
- ・ 非通信サービス事業の拡充・加速が必要

③ サステナビリティ推進

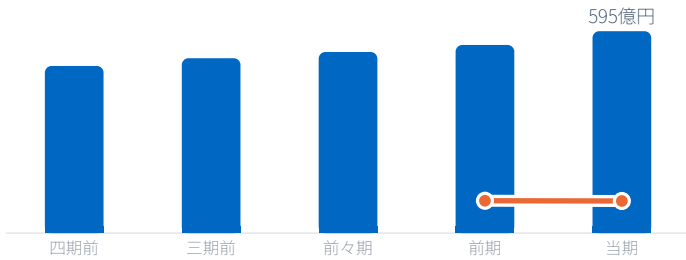
- ・ CO2削減、EV/FCV化など環境対応の加速
- ・ 女性労働者比率30%達成、プラチナえるぼし認証取得目指す

面接で使えるポイント

- ・ 全国規模の光ファイバーネットワーク、91%のGDPカバー率を活かした事業拡大方針に共感する
- ・ 2026年度売上800億円以上、営業利益150億円以上の成長目標達成に向けた戦略への挑戦意欲
- ・ マンション居住者向けD2Cプラットフォーム構築など、新たな成長ポートフォリオへの取り組み

EDINETコード E34545

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
当社及び連結子会社 4 社で構成され、電気通信事業法に基づく電気通信事業を行っており

主力事業・セグメント

- ・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・ 営業利益率15.9%と高い収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
595億円

営業利益率
15.9%

財務健康度
59点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
704万円

平均年齢
42.0歳

平均勤続
8.0年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

